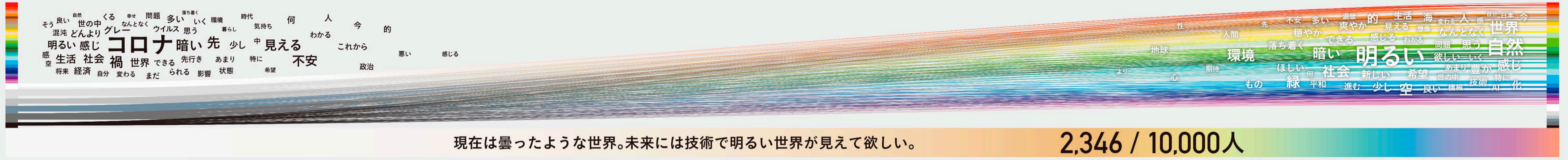


1万人の生活者にきいた

# 色でイメージする2040年の行方

生活者が「現在」そして「未来」に抱くイメージには、どのような違いがあるのでしょうか。  
「2021年現在の暮らしや生活のイメージに近い色」そして「2040年頃の未来のイメージに近い色」を1万人の生活者（全国・15～69歳の男女）に回答してもらいました。ここでは、回答者一人ひとりが選んだ「現在の色」と「未来の色」を線でつなぎ、「1万人の色の線」として表現。  
また、現在と未来それぞれの色を無彩色と有彩色にグルーピングした4つのパターンを示しています。  
それぞれのパターンに重ねたワードクラウドは、現在・未来の色から回答者が想起した計2万件の生声から言葉を抽出したものです。  
（出現頻度上位80以内の形容詞・動詞・副詞・名詞を採録。非自立形態素など一部の語は除外。文字の大きさは出現頻度に対応）  
※文中で出現頻度が高い単語を選んで、その頻度に応じた大きさをで表示する手法

2040年  
私の「ぶつう」  
博報堂生活総合研究所 みらい博2022



2021

2040